

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 宮城県角田市
本事業の担当部局名 総務部まちづくり推進課

事業メニュー	結婚新生活支援事業				
区分	都道府県主導型市町村連携コース				
関連事業メニュー	4.2 結婚新生活支援事業(都道府県主導型市町村連携コース)				
個別事業名	角田市結婚新生活支援事業			新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和1年度
総事業費(A)(円)	4,100,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	4,100,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	3,900,000				
費用内訳 (円)	個別事業の内容のとおり				
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け	<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 「角田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成28年1月に策定し、計画的な取組を進めてきた。 「雇用の場の確保による人口流出の抑制及び移住・定住の推進」、「若い世代の就労・結婚・子育ての希望の実現」等を基本的視点と定め、定住確保のため、子育てしやすい環境づくりとして、18歳まで医療費助成、出産支援及び不妊治療費補助、令和6年度から保育料の無償化を行っている。 また、結婚新生活支援事業を実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない層に対して補助を行う。 <本個別事業の位置付け> 「角田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる理念を継承・統合し、令和4年度から令和13年度までの10年間の計画期間とする「角田市第6次長期総合計画」(令和4年3月議決)において、「結婚新生活支援事業」は、「第2章第2節 子育てしやすい環境づくり」の「(1)子育て支援の推進」および「第6章第2節 快適な住環境の整備」の「(1)快適な居住環境づくり」に位置づけられる。経済的不安から結婚に踏み切れない層に対して補助を行う。				
個別事業の内容	1. 概要				
	【対象費用】				
	☐ 住宅取得費用	☐ 住宅リフォーム費用	☐ 住宅賃借費用	☐ 引越費用	
	【補助対象要件】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載				
	所得要件	国基準	夫婦の合計所得が500万円未満		
		自治体独自基準	所得要件なし		
	年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯		
		自治体独自基準			
	【補助上限額】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載				
	29歳以下 の場合	国基準	各費用に係る合計が60万円		
自治体独自基準		・夫婦の合計所得が500万円未満の場合、各費用に係る合計が30万円 ・夫婦の合計所得が500万円以上の場合、各費用に係る合計が20万円(※要件緩和分は自治体単費にて実施)			
39歳以下 の場合	国基準	各費用に係る合計が30万円			
	自治体独自基準	・夫婦の合計所得が500万円未満の場合、各費用に係る合計が30万円 ・夫婦の合計所得が500万円以上の場合、各費用に係る合計が20万円(※要件緩和分は自治体単費にて実施)			
【その他独自要件】					

2. 申請見込

①新規世帯見込

帯見込	14		世帯
上記のうち	ともに29歳以下	0	世帯
	その他	14	世帯

②継続補助世帯見込

(継続補助規定の有無)

0	世帯
有	

【世帯数積算根拠】

新規世帯見込: 13件

継続補助見込: 0件

【市独自要件】

新規世帯見込: 1件

※要件緩和分は自治体単費にて実施

・申請見込については、令和5年度の当事業における支給実績を引用し積算。

(参考)

【令和6年度申請状況】

実施中

申請世帯数見込	12	世帯
～12月(実績)	7	世帯
1月～3月(見込)	5	世帯

【金額積算根拠】

<上限額>

(29歳以下)	0	世帯	×	600,000	円	=	0	円
(その他)	14	世帯	×	300,000	円	=	4,200,000	円
				(継続補助)			0	円
				合計			4,200,000	円

<左記の上限額の合計を使用しない場合の積算>

・(39歳以下・所得500万円未満)
13世帯 × 300,000円 = 3,900,000円
・(39歳以下・所得500万円以上)
1世帯 × 200,000円 = 200,000円 (※単費で実施)
計 4,100,000円

3. 広報の実施予定

市広報やHPへの掲載、フリーペーパー誌への掲載を行う他、チラシの印刷(3,000部)を行い、市民への配布や各種イベントで配布。不動産業者や市内各施設へのチラシの配架を依頼する。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	この地域で子育てをしたいと思う親の割合		%	93.3	91.1
	待機児童数		人	0	0
	学童保育・子どもの遊び場の充実に対する市民の満足度		%	50	46.7
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.21	
	婚姻件数		件	49	
	婚姻率			1.8	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	支給世帯実績／支給見込世帯数の割合	%	100	66.4
	(アウトカム)				
	①	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	75	71.4
	②	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「地域に応援されていると感じた世帯の割合」	%	90	85.7